

第7次山形県教育振興計画(7教振)とは？

今後10年間の山形県の教育の方向性と具体的な取組みをまとめたものです。

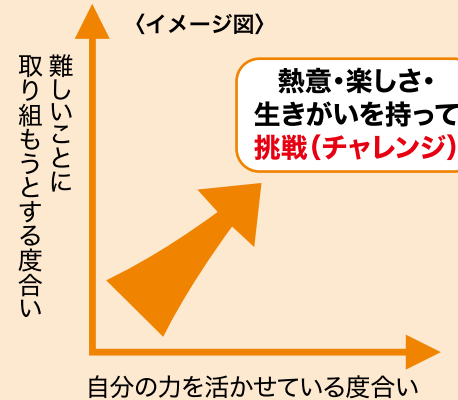
目標

◎ウェルビーイングを目指し、 多様性あふれる持続可能な 社会の実現を担う山形の人づくり

＜ウェルビーイングを目指すために＞

個人の幸せだけでなく、社会が幸せを感じられるために、県民みんなが自分の力を活かしながら、前向きに取り組んでいることが重要です。

→「**挑戦(チャレンジ)**」していることが重要



県民の皆さんへ(メッセージ)

教育は、県民一人ひとりが自分事としてとらえ、それぞれの役割を果たしながら前向きに取り組むことが大切です。そのためのポイントを「**県民みんなでチャレンジ**」として4つにまとめています。

県民みんなでチャレンジ!(イメージ)

チャレンジ① 体験

ワクワク無限大



ワクワク・ドキドキ!
地域の方々と一緒に
けん玉体験!

地域学校協働活動放課後
子ども教室(西川町立西川小学校)

チャレンジ② 探究

なんで?を大切に



県民の皆さんと一緒に
地域の未来を考えよう!
(小国町立病院「まちかど医療
相談室」で小国高校生が探究活動)

県立高校
ポータルサイトは
こちら▶▶▶

チャレンジ③ 尊重

みんなが主役で 応援団

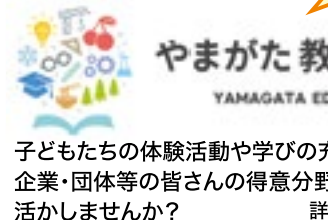


みんなで教育を語り
合おう!「7トーク」
(県内各地で実施中)

生徒や保護者、地域の方々が語
り合う様子(遊佐町立遊佐中学校)

チャレンジ④ 協働

みんな笑顔で



子どもたちの体験活動や学びの充実に、
企業・団体等の皆さんの得意分野を
活かしませんか? 詳しくはこちら▶▶▶

チャレンジを支えるもの 教育DX 教育環境

こちらもぜひご覧ください!

県政テレビ番組 いぎ☆いぎやまがた 放送のご案内	テレビユー山形(TUY) 1月4日(日)午後4時～	さくらぼテレビ(SAY) 1月18日(日)午後2時25分～
この特集記事に関連して県内 民放4局で特別番組(30分) を放送します。	山形放送(YBC) 1月11日(日)午後4時～	山形テレビ(YTS) 1月24日(土)午後3時55分～

※放送時間は変更になる場合があります。

★7教振をもっと詳しく!

(7教振策定までの検討経過や具体的な取組みを掲載しています)



▶問い合わせ ◎ 教育局教育政策課 ☎023-630-2692

特集

県民みんなで チャレンジ! 第7次山形県教育振興計画



高校生が田植えを教える姿

高校と地域の小学校が協働した体験活動
(県立置賜農業高校と川西町立小松小学校)

収穫したお米を給食で一緒に味わう様子

第7次山形県教育振興計画とは

生成AI(人工知能)の登場や国際情勢の不安定化、気候変動に伴う災害の激甚化・頻発化など時代は大きく変化しています。とりわけ新型コロナウイルス感染症の拡大は教育活動にも大きく影響し、学校にタブレット端末が急速に普及したことは記憶に新しいと思います。

こうした時代の変化を踏まえ、目標に「ウェルビーイング※を目指し、多様性あふれる持続可能な山形の実現を担う人づくり」を掲げた、向こう10年間の山形県の教育ビジョンが第7次山形県教育振興計画(7教振)です。

※ウェルビーイング

身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず将来にわたる持続的な幸福を含むとともに、個人だけでなく、地域、社会が幸せや豊かさを感じられる良い状態にあることも含む包括的な概念で、政府の教育振興基本計画のコンセプトの一つ。

県民みんなでチャレンジ!

ウェルビーイングは、人それぞれ違うものです。それを目指すためには、一人ひとりが、個人の幸せだけでなく、社会全体の幸せに関わる当

事者として、自分なりに持てる力を活かして前向きに挑戦(チャレンジ)していることが大切となります。



県民みんなで教育について語り合う

このため、目標の実現に向けては、学校だけでなく、県民一人ひとりが、自分なりに教育に関わっていただきたいと考え、その思いをメッセージとしてお示ししています。この計画は、教育を自分事としてとらえ、取り組んでいくためのヒント集にもなっており、4つの「県民みんなでチャレンジ」としてまとめています。身近なことから県民みんなでチャレンジしていきましょう!



企業の皆さんが教育活動に協力
(県立鶴岡工業高校のシルクプロジェクトの様子)